



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2076号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 プケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 栗原 達治 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

第2139回例会

2016.11.17曇

司 会

矢岸克行君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 石井良衛君

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	36/43	83.72%	39/43	90.70%
今回	35/39	89.74%	会員総数	47名

欠席者 遠藤(正)君、相山君、野田君、橋本君

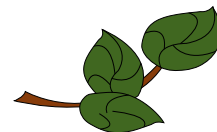
会長挨拶

会長 栗原達治君

改めまして、皆さま、こんにちは。

秋もだいぶ深まり、紅葉を楽しむ季節となりました。昨日、2620地区のホームページに、クラブ情報として、我が三島西RCの、見晴フェスティバル新聞記事掲載のことが載っておりました。12月のガバナー月信には、活字となって皆様の手元に届くと思います。

さて、去年の地区大会は甲府市で実施され、紅葉を楽しませていただきましたが、今回は静岡・グランシップでの開催です。花より団子ではありませんが、去年は花房さんの温泉まんじゅうを楽しみ、今回は、宇田川さんの甘酒が楽しめるようです。地区大会が初めての会員もいらっしゃると思いますが、大会の目的は、親睦、感銘深い講演と、地区内クラブやRI全般に関する問題の討議によってロータリーの綱領を推進することにあるとされています。また、RI理事会から提出された特別な問題や、地区内で生じた問題が検討されます。ロータリーのプログラムや地区、クラブの活動を発表する場であり、クラブ同士が交流、対話する場でもあります。ということで、高い登録料を出していただいておりますので、しっかりお勉強して参る所存です。藤江幹事、証拠写真をよろしく願いいたします。



幹事報告

幹事 藤江康儀君

- ①11月23日(水)夜間例会・例会日・例会場変更
- ②12月1日(木)年次総会
- ③12月8日(木)クラブ協議会 上半期委員会報告
- ④地区大会11/19・20(土・日)出席者確認(亥角・平出・会長・幹事 他新人・理事役員12名程度)20日はバスにてグランシップへ
- ⑤見晴学園より見晴フェスティバルの御礼状届く
- ⑥来年1月10日(火)4クラブ合同例会 サンバレー富士見

2016～2017年度
国際ロータリー会長
ジョンF.ジャーム

人類に奉仕するロータリー

おめでとう

会員誕生日	木村君、佐々木君、 小島君
入会記念日	大石君
奥様・ご主人誕生日	柴崎君、窪田君
結婚記念日	山口君

スマイルボックス

- ◆ 木村君、久しぶりにコンペで準優勝しました。11月、12月、ゴルフ同好会出たいと思います。
- ◆ 藤江君、先週は、公務のため欠席させていただきました。すみませんでした。

委員会報告

国際奉仕委員会

苗栗ロータリークラブ会長より手紙が届きましたのでご紹介します。

三島西ロータリークラブ 会長栗原達治様
情熱あふれた三月には両社の祝いの会や、中学生の交換留学の活動があり、姉妹関係の我が両社にとって、よりよい結びとなりました。大変喜ばしいことであると存じます。
今回の第31回の中学生交換留学の活動では、2017年3月19日に静岡空港から出発し、当日の夜11時に桃園空港に到着という貴社のご予定によって、我々は本社の社長、幹部およびホームスティのメンバーが旅の移動をよりスムーズにするために、皆さまがご到着次第、桃園空港から直接ホームスティの家庭へ送り届けるようにすることに致しました。
苗栗R.C.のホームスティ担当の家庭はDENKI、Justin、PVC.で、すべてご用意いたしました。それから、貴社がこれからご参加予定の方々については、後ほど正式に手配するつもりであります。
我々は心待ちにして皆さんをお迎えします。貴社の積極的な訪問姿勢もあって、我々の間の友情が深まり、またロータリークラブにおいてこそ、このことができるかと存じております。
苗栗R.C.社長 張世澤 DENTIST

卓 話

私の人生 八十年の歩み

遠藤武子君

今、八十数年という長い人生を振り返り、多くの人との出会いに様々な価値観や感動に気づき、歩き続けるのが人生なのかなあとあらためて思います。一生に出会える人は限りあるけれど、だからこそどれも必要必然の出会いなのだと思います。

七人姉妹の末っ子として自由にわがままいっぱい何に不自由もなく育った私が、これからも残りわずかな人生を、どの様に生きていくか？笑いと集いと感謝と明るく楽しい幕切れを願っています。現在一番上の姉100歳、末っ子の私しか残っていません。笑いはがん細胞を鈍化させると言われています。心の豊かな好い人が集まれば、何倍にも力が大きくなるそうです。あらゆる人物に感謝する事で成長できるのではないのでしょうか。邪魔ばかりする人も何らかの役に立っています。悔しい思いを行動力に変えれば、その人のおかげで成長できるのではと思います。その事に感謝すればいいと考えます。

主婦業から会社経営という立場になった時のとまどいと不安はありましたが、持ち前の楽天的な性格で何とかなると自分のカラーのままでやればいいのではないかと自分なりに勉強し、皆さんに助けられながら主人が亡くなり二十数年頑張り小さいながらも三島に工場も増やし、やっと四年前に甥にバトンタッチが出来ました。色々な人にお世話になりました。これからの人生悔いのない様送りたいと思っています。

ロータリーに入会させていただき早いもので16年たちました。大勢の人達と接し人脈も広がり、かけがえのない素晴らしい事をたくさん学びました。本当にありがとうございます。感謝しております。

ある講演で勝ち残る経営という事であるほどと思った事を少し話させていただきます。経営者の第一目的はつぶさない事、すなわち人間をつぶさないという事なので成功者と失敗者はコインのうらと表と同じに両方を学ぶ事だそうです。努力と思いやりの心、楽をすると失敗するそうです。甘さがあると思いがりがある。イライラ怒りっぽくなる。社員、家族まで不幸になる。色々考えると体がもたない。社長は自分一人の体ではない。社員一人ひとりの力が大切である。トップの質とは解ったら変わる事の出来る人。実行に移す人になる事だそうです。やはりいくつになっても勉強する事、人から学ぶ事が大切だと思います。この様な事を考えながらこれからの人生を楽しく過ごせればと思います。一度だけの人生は自分自身が決める事ですのでこれからも前向きに歩みます。一日一日を大事に生きたいと思いますので今まで同様宜しく可愛がって下さい。

(週報担当:遠藤真道)